

## 会議報告書

会議名	令和8年度 第1回三郷市介護保険運営協議会
日時	令和8年5月21日(金) 午後1時30分から午後2時10分
場所	三郷市役所 6階 全員協議会室
出席者 (23名)	<p>【会長】 谷口 聡  【副会長】 今澤 正夫  【委員】 渡部 みどり、晝間 章、佐久間 史晃、秋葉 明、  須本 晃夫、齋藤 義治、小川 孔美 9名  【事務局】 原山 千恵(いきいき健康部長)  長濱 崇二(いきいき健康部副部長)  篠田 由美(介護保険課長)  川原 健(介護保険課長補佐)  溝口 明日香(介護保険課介護給付係長)  流 智子(介護保険課介護認定係長)  小平 あかね(介護保険課介護給付係主査)  斉藤 嗣幸(長寿いきがい課長)  岡田 美奈子(長寿いきがい課副参事兼課長補佐兼地域包括係長)  小暮 光直(長寿いきがい課長補佐兼長寿いきがい係長)  森 泰子(長寿いきがい課地域包括係主査)  岡本 斗希(長寿いきがい課地域包括係)  齋藤 麻奈美(長寿いきがい課長寿生きがい係)  土屋 勇貴(長寿いきがい課長寿生きがい係)  14名</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 諮問</li> <li>3 市長あいさつ</li> <li>4 会長あいさつ</li> <li>5 職員紹介</li> <li>6 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 計画策定のスケジュールについて</li> <li>② 基本指針(案)、策定ポイントについて</li> </ol> </li> <li>(2) 三郷市介護保険条例の一部改正について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 介護保険料率算定の特例について</li> <li>② 介護保険料の職権による減免について</li> </ol> </li> <li>(3) その他</li> </ol> </li> <li>7 事務連絡</li> <li>8 閉会</li> </ol>
資料	<p>資料1-1 第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について  資料1-2 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画工程表  資料2 基本指針について  資料3 三郷市介護保険条例の一部改正について</p>

## 【会議要旨】

### 1 開会

司会者（篠田課長）が開会を宣言

### 2 諮問

渡辺副市長より諮問

### 3 市長あいさつ

渡辺副市長よりあいさつ

### 4 会長あいさつ

谷口会長よりあいさつ

### 5 職員紹介

職員よりあいさつ

### 6 議事

谷口会長 議題（１）「第１０期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 ①計画策定のスケジュール」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 【資料１－１、資料１－２】に基づき説明。

谷口会長 ご意見やご質問がなければ、質疑を終了いたします。

（意見・質問なし）

事務局からの説明事項について、ご異議はありませんか。

（異議なし）

議題（１）②基本指針（案）、策定ポイントについて、事務局から説明をお願いします。

事務局 【資料２】に基づき説明。

佐久間委員 参考資料１ ページ目の人口推移ですが、全国的には２０３０年から緩やか、あるいは場所によっては大幅に減少する中で、三郷市は２０年後も人口１４万人を維持するとなっていますが、この数字は人口流入なども見込んだ数字なのでしょうか。

事務局 人口推移のデータは、国の「見える化システム」を活用しておりますので、流入・流出が含まれているか、現時点ではわからない状況です。

佐久間委員 東京２３区に面しているということを考慮し、国が算出しているという認識でよろしいでしょうか。

事務局 そちらの認識で問題ないと思われます。

谷口会長 それに関連して、全国統計と三郷市との違いについて、また、それをどのように反映させていくかという点について、意識されているところがあれば教えていただきたいです。

事務局 参考資料の1枚目を見ながら2040年に向けて三郷市はどうなっていくのかを考えてみたのですが、全国的にはどんどん高齢化が進み、2040年の高齢化率は全国平均34.8%に対して、三郷市は30.3%に留まります。また、総人口も2025年と比較すると、2040年に大きな増減はないと見込まれていますが、生産年齢人口の減少に関しては全国と同様に進んでいくということがわかります。三郷市の場合、75歳以上の人口はあまり変わりませんが、65歳から75歳にかけての層が約5,000人増えるという推計になっておりますので、今後、予防的な取り組みが更に重要になってくるのではないかと感じております。

齋藤委員 人口推計についてですが、国勢調査をデータベースにした推計では、上位、中位、下位の3段階で見込んでいると思いますが、そのうちのどのデータと連動しているのでしょうか。あるいはそれとは別に出されているのでしょうか。本当にこの数字を信用してよいのか、それとももう少し高めに想定した方がよいのかによって、だんだんずれていくのではないかと思いますので、分かれば教えていただきたいです。

事務局 この推計がどの段階のデータを用いた数字なのか、未確認であることから断言はできませんが、これはあくまで現時点のシステム上の推計であり、多少の変動や見込みに変化が生じてくるだろうという点には注意する必要があると思います。ただ、国の「見える化システム」に関しては、基本的にはこれをベースとして計画を策定するよう推奨されておりますので、大きな参考として活用していければと思っております。

佐久間委員 予防的な取り組み（フレイルなど）を計画に反映させていくような説明がありましたが、私としては是非計画に織り込んでいただきたいのは、人材確保についてです。生産年齢人口は減少していきませんが、現時点でも周辺と自治体と比較して、三郷市の介護事業所はかなり苦しい戦いを強いられていると思いますので、そういったところも織り込んでいただけるとありがたいです。

谷口会長 他にご意見やご質問がなければ、質疑を終了いたします。

(意見・質問なし)

次に、議題(2)「三郷市介護保険条例の一部改正 ①介護保険料率算定の特例」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 【資料3】に基づき説明。

谷口会長 事務局の説明が終わりました。ご意見やご質問がなければ、質疑を終了いたします。

(意見・質問なし)

事務局からの説明事項について、ご異議はありますか。

(異議なし)

次に、議題（３）「その他」について、事務局から報告をお願いします。

事務局 議題の（２）保険料の減免に関する介護保険条例の一部改正につきまして、委員の皆様のご了承をいただきましたので、６月議会での上程に向けて手続きを進めてまいります。

今澤副会長 市長の専権事項のように書かれていますが、災害等で市長自身が被災者となり、意思決定等が難しい状況になった場合、どのように対応されるのでしょうか。市長の代わりの方はいらっしゃるのでしょうか。

事務局 もし市長が動けないような事態であれば、副市長などが代理というかたちで判断いたします。

谷口会長 他にご意見やご質問はありますか。

（意見・質問なし）

無いようですので、本日の議事は終了いたします。

#### 7 事務連絡

事務局から次回の協議会等について連絡。

#### 8 閉会

今澤副会長よりあいさつ